

中井美穂さん

(アナウンサー)

フジテレビ「プロ野球ニュース」で一躍人気アナウンサーとなった中井美穂さん。現在も、幅広い分野で活躍中。テレビで拝見する親しみ易いおまじに、気負わず自然体で自身の道を歩んでいらっしゃいます。

目の前にある仕事を一所懸命にやる。それから少しずつ、仕事を楽しんできてきました。

Healthy Life

ヘルシーライフ

SINCE 1984 No. 105

October 2011

ロックミュージックとお喋りが好きで、ディスクジョッキーにアコがれました。

……いつ頃からアナウンサーを目指されたのでしょうか。

中井 最初に興味を持ったのは小学校の4年生の時ですね。学校では何かの委員会に必ず所属することになっていて、たまたま私は放送委員会に所属してました。校内放送を担当するのですが、ある時、校内に流す音楽を自分たちで選曲したり、自分の声がマイクを通して届くことが面白いと感じたんです。でも興味を持った程度で、そのことがきっかけでアナウンサーを目指すほどではありませんでした。

小さい頃から何かに夢中になったり、目標に向かって頑張るといったことがあまりありませんでした。何事にも積極的に行動する方ではなかったですね。ただ高校生の時に唯一夢中になったのがロックミュージックで、ラジオがよく聴いていました。それにNHK FMの「サウンドストリート」という番組が大好きで、自分もディスクジョッキーをやってみたいなあと思いましたね。お喋りと好きな音楽に囲まれて仕事ができるなんて、楽しいだろうな、と。この時、小学校ではじめてマイクの前で声を出した時の気持ちも蘇ってきたんです。そこでとりあえず興味のあることに近づこうと思いい、日本大学芸術学部放送学科に進学しました。

目指す学生たちが大勢いたこと。マスコミ関係の仕事は華やかで、勢いがあり、多くの学生の憧れの仕事だったんですね。

……多くのライバルがいる中、フジテレビに入社されたわけですが……

中井 当時、他局に比べてフジテレビは「オレたちひょうきん族」や「なるほど!サ・ワールド」といったバラエティー番組で多くのアナウンサーが活躍している、報道志向ではない私にもできることがありそうだなと思いい、志望しました。やる気満々で綺麗な人たちがかりの中で、自分が採用されたのは今でも本当に不思議です。入社してから周囲にいるのは個性、知性、美貌、才能のある方たちがばかりで、私は落ちこぼれた。入

社早々、やっていけないだろうかと、やっぱり向いていないんじゃないかと不安で一杯でした。入社した年の夏に、憧れていたフリーアナウンサーの古館伊知郎さんと、仕事で一緒にさせていただいたことがありました。その時、休憩中に「自分は個性もないし、得意とするものもない。アナウンサーに向いてないと思う」というお話をしたんです。古館さんは「個性は観ている人が決めるから、あなた自身が決めなくていいんだよ。目の前にあることを一所懸命やり続けていれば、テレビを観ている人があなたをどんなアナウンサーか評価してくれるから」とおっしゃってくださったので、自信をなくしていた私はその言葉に救われました。とにかく目の前にある仕事を一所懸命やるという気持ちになり、それから少

ヘルチェックからのお知らせ

『ヘルチェック レディース新宿』 2011年9月7日オープン

女性のための健診センターが新宿に誕生いたしました。

東京都庁に隣接するハイアトリージェンシー東京とのツインビル、小田急第一生命ビル最上階(26階)に、女性専用の健診センター『ヘルチェック レディース新宿』が誕生しました。「都庁前駅」より徒歩1分とアクセスも便利な当施設は、これまで培った経験をいかし、最新の設備を配置。また全ての医師、スタッフを女性に限定し、“女性による女性のための”洗練された空間を実現しました。都心の眺望をお楽しみいただきながら、安心して快適な健康診断をご受診いただけます。来年もまた来なくなる、そんな居心地のよい都心のオアシスで、皆様のご利用を心よりお待ちしております。

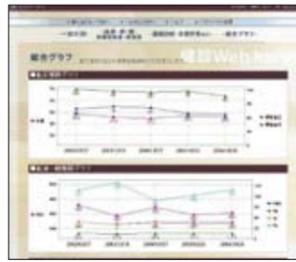


ヘルチェック健診Webカルテ

「健診Webカルテ」は、インターネットでご自身の健診結果を見ることができるサービスです。

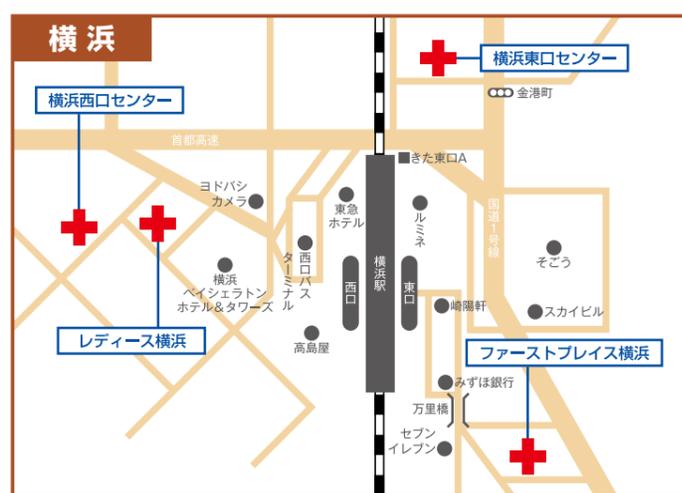
<http://www.health-check.jp> にアクセス

- ① 個人用IDとパスワードでログイン
ご受診日に、パスワードをお渡しします。個人用IDは、後日健診結果報告書に同封してお送りします。
 - ② 過去から現在までの健診データ表示
今までの検査結果の推移、各検査項目の説明、基準値、診療所見がご覧いただけます。
- ※本サービスは、SSLによる暗号化とベリサイン社によるサーバー認証により情報セキュリティ対策を実施しています。



データ表示例

【総合健診センター ヘルチェック】



- 横浜東口センター: 〒221-0056 横浜市神奈川区金港町6-20
- 横浜西口センター: 〒220-0004 横浜市西区北幸1-11-15 横浜STビル3F
- ファーストブレイス横浜: 〒220-0011 横浜市西区高島2-7-1 ファーストブレイス横浜6F
- レディース横浜: 〒220-0004 横浜市西区北幸1-4-1 天理ビル23F
- 新宿西口センター: 〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-4 新和ビルディング7F
- レディース新宿: 〒163-0726 東京都新宿区西新宿2-7-1 小田急第一生命ビル26F



総合健診センター ヘルチェック
<http://www.health-check.jp/>
■設立 1984年
■年間受診者数 214,786人(2010年)

お問い合わせ・ご予約(月~土曜日8:30~18:00)
■横浜予約(045)453-1150
■新宿予約(03)3345-7766
■FAX予約(045)441-8451(横浜・新宿共通)
【開診日】月曜~土曜日(祝日営業)



しずつ仕事が楽しくなっていきました。その時の古館さんの言葉は、その後の私のアナウンサーとしての姿勢を方向付けてくれたと思います。

仕事の楽しさを十分に経験する時間ができました。

……「プロ野球ニュース」を担当された時の心境はいかがでしたか。

中井 担当するように上司から言われたのは、入社2年目の春。「プロ野球ニュース」はフジテレビの伝統あるスポーツの看板番組でした。でも私はほとんどスポーツをしないし興味もなく、まったく不向きだと感じました。「何で私？」って泣きたい気分でしたよ。「無理です……」と上司に相談したら、「せつかく君に指名で仕事が出てくるのだから、何もしないうちに自分の可能性を狭めるようなことを言うべきではない。あなたには事前に「できない」と判断できるほどの経験があるの？」との指摘に、内向きだった気持ちが刺激されて挑戦することになりました。12球団の名前もやっとわかる程度で、選手の顔と名前も一致しない、ルールもちゃんと理解していない状況でしたが、必死に目の前の課題に取り組んでいくし



異なった立場の人たちの繋ぎ役や、メインの方のサポートをする役割に、やりがいを感じます。



人と一緒にお伝えします。この仕事がきっかけで、フリーのアナウンサーとして本格的に活動をはじめることになったわけです。復帰してみても、仕事をしている時が一番自分らしいと改めて気づきました。夫の助言で一步を踏み出せましたし、私のことを理解してくれているので、今もマイペースで仕事を続けられています。

日々いろいろな「所懸命や」をこなす、これが自分流。

……どのような仕事を目標されているのでしょうか。

中井 自分が前面に出て何かを発信するというよりも、異なった立場の人たちの繋ぎ役や、メインの方のサポートをする役割が自分に向いているし、やりがいを感じますね。例えば私は演劇鑑賞が趣味なんですけど、それに関連したトークショーの司会や新聞や雑誌にコラムを書く仕事もしています。私自身が観客として経験したその魅力を多くの方に伝えるために、舞台と観客の繋ぎ役ができたらいなと思っています。

近年、医療関連の学会やシンポジウムの司会をする機会も増えましたが、実は私自身が患者という立場になったことがきっかけです。2002年に子宮筋腫、その後腹膜炎の手術を受けて入院しました。フジテレビ時代は病気で休んだことがなかったんですよ。ただ一度だけ、ものもらいが出て「見苦しい」と番組を休まされちゃったことがあります。とにかくそれまで健康自慢だったんです。入院という自分ではどうにもならない状況に置かれて、はじめて分かることがあります。どんな時にどのような苛立ちや不安があるのか。患者がお医者さんや看護師さんに何を求めているのか。実体験を通して、様々なことを考えさせられました。それに一方的に患者でいるのも悔しいので、お医者さんに分らないことはしつこく聞いたり、看護師さんともよく話をし、病院のシステムや環境についてもしつこく観察していました。そういった経験が、新たな仕事に繋がっています。

私自身、この病気を機に身体の変化にも敏感になり、健診も受けるようになりました。さらにもっと自分の身体に関心をもち、病気にしても、ちゃんと学んでおけば良かったなと反省しています。そういった意味で、健康診断や、身体ラインに気付いたら早めの受診を勧めめるなど、啓蒙活動も積極的にやっていたいと思うようになりました。



中井美穂さん (アナウンサー)

1965年 東京都出身 (アメリカ・ロサンゼルス生まれ)。
1987年 日本大学芸術学部放送学科卒業。同年フジテレビに入社。
1988年 フジテレビの伝統ある深夜スポーツ番組「プロ野球ニュース」の担当に抜擢。以後フジテレビの人気アナウンサーとして様々な番組で活躍。
1995年 ヤクルトスワローズ選手(当時)古田敦也氏と結婚。同年フジテレビを退社。
1997年 TBS「世界陸上・アテネ大会」のメインキャスターを務める。以降、隔年で開催される「世界陸上」の同番組キャスターを8大会連続で務める。
2002年～ テレビ朝日「旅の香り」にレギュラー出演。
2011年 4月～ CBC・TBS「鶴瓶のスジナシ」にレギュラー出演。
2011年 10月～ エフエム東京「松任谷正隆のディア・パートナー」にレギュラー出演。
バラエティ番組、トークイベント、ナレーション、ラジオパーソナリティ、女優、CM出演と幅広い活動を展開。また雑誌「STORY」(光文社)や新聞「スポーツ報知」などにコラム、連載を執筆し好評を得ている。
趣味の舞台鑑賞は歌舞伎、宝塚、ミュージカル、バレエなど多岐に渡り、年間120回以上舞台に足を運ぶ。

かありません。最初の頃は「何故、素人に担当させるのか?」と視聴者の方からお叱りをいただくことも多々ありました。周囲のスタッフや先輩方の支えが本当に大きくて、何とか乗り越え、続けることができました。「プロ野球ニュース」は、週末担当からスタートしてウィークデーを担当するようになり、結局約6年間キャスターを務めました。

その後、「スーパータイム」のスポーツコーナーや、「笑っていいとも!増刊号」「平成教育委員会」などのバラエティ番組も担当しました。フジテレビには8年9ヶ月在籍して、アナウンサーとして、仕事の楽しさを十分に経験することができたと思います。

夫の助言で一步を踏み出せました。

……当時、ヤクルトスワローズの選手、古田敦也氏との結婚を機に退職を決定された背景を教えてください。

中井 1995年に結婚したのですが、当時、プロ野球選手と結婚して、仕事を続けている方はほとんどいませんでした。そのため、私も当然会社を辞めるものだという思い込みがあったんです。それに一人暮らしの経験がなく、独身時代の家事は全て母任せでしたから、苦手な家事と会社の仕事を両立するのは無理だと思っていました。ただフジテレビを退社するまで担当していた「平成教育委員会」の番組だけは引き続き務めさせていただくことになったので、まったくの専業主婦ということではありませんでしたけれど。

フジテレビ時代は物凄く忙しい毎日を送っていましたから、結婚後は時間を持て余していましたね。野球選手は遠征試合も多いので、ひとりの時間が十分過ぎるほどありましたが、いろんな習い事に挑戦をしてみても長続きしませんでした。仕事をしていて時のような充実感がなかなか感じられない生活に陥っていました。

……その転機となった出来事は何だったのでしょうか。

中井 結婚2年目の1997年にTBSから「世界陸上」のメインキャスターのお話がありました。お受けするか迷っていた時に、夫に相談したら「指名で仕事を依頼されるなんて凄いです。自分がやりたいことだったらやればいい」と言ってくれて、思い切ってお引き受けしました。それ以来、「世界陸上」は8大会連続でメインキャスターを務めさせていただいています。今年(8/27、9/4)も韓国で開催される様子を、俳優の織田裕二さ



……年齢を重ねて、何か変化を感じることはありますか。

中井 歳を重ねることに、心と身体が近くなっていると感じています。心が弱ると身体の調子も悪くなりやすし、体調が悪いと心もネガティブになるように感じます。若い頃は心と身体どちらかが弱っても、お互いにカバーし合って何とかやっていました。

最近、心身の健康のための対処方法として心がけていることは、まず自分の弱点、ダメな部分に目をつぶって内に溜め込まないこと。あえて言葉などに代えてうまく外に出すようにしています。ありのままの自分を認めて嫌いにならないことが大事ですね。そして自分の心身の特徴を知って、サインを見逃さないようにする。自分の内側に耳を傾けるようにしています。こういったことに気付いただけでも、歳を重ねた甲斐があると思っと思っています。ただ運動が苦手な私ですが、いよいよ身体を動かさないといけないかなと感じています。できるだけ歩く距離を伸ばすとか、階段を使うとか、当たり前のことからぼちぼち実践しています。

よく10年先の目標とか、抱負とか聞かれますが、昔から長期的に物事を考えるタイプではないので、あまり先のことは分かりません。仕事も心身の健康も、一日一日の積み上げが将来に繋がると思うので、日々できることを一所懸命やっています。